

令和3年度第1回資金管理委員会議事録要約

[開催日時] 令和3年8月12日(木)15時00分～16時30分

[開催場所] 兵庫県庁(WEB会議で開催)

[出席者(会長)]

甲斐 良隆 京都情報大学院大学教授

石川 智久 株式会社日本総合研究所 調査部 上席主任研究員

開本 浩矢 大阪大学大学院経済学研究科教授

藤原 賢哉 神戸大学大学院経営学研究科教授

水上 拓也 地方公共団体金融機構 地方支援部 参事

米田小百合 公認会計士

1 令和3年度 兵庫県市場公募債等の発行

コロナ禍で対面のIRについては、なかなか実施しにくい状況にはあるが、需給の悪化局面等で効果が現れることから、オンライン実施など引き続き工夫して取り組まれない。

2 関連会社等の資金運用状況

平成25年度以降、資金運用指針を策定し、関連会社等の資金管理体制を整えてきた。結果、リスクの高い資金運用は段階的に無くなっており、現在では透明性も高く安全な資産を保有する状況となっている。

各会社が保有する資産の半分が預金による運用であるが、安全性が大事である一方で、超低金利環境下でもう少し収益性を求めた運用を行うよう工夫すべきとも考えられる。